

地域の課題に現場で取り組んでみよう！

名古屋大学大学院 環境学研究科附属 持続的共発展教育研究センターによる

臨床環境学[®] プログラム

名古屋大学の
どの研究科からでも
受講できます

Point1

座学と実習がセット

SDGs 基礎セミナー

- 臨床環境学[®]とは何か
- SDGs の基本的内容
- SDGs にどう貢献できるか

2
単位

+

臨床環境学[®] 研修(ORT)

- 地域の現場に入って調査
- 地域課題の発見と解決に向けた処方箋の提案

3
単位

Point2

学際的な環境

様々な分野の学生と教員が
チームを組み、広い視野を
もって地域課題に向き合う

このプログラムは、名古屋大学の博士後期課程の学生を対象として、臨床環境学[®]とSDGsをベースに1年かけて様々な分野の教員と学生がチームを組んで地域の課題を明らかにしつつ、その解決法を探り、提案をすることです。自分の専門分野の勉強・研究だけでなく、異分野連携・トランスディシプリナリな研究・実践ができる人材を育成することを主旨としています。プログラムは、「臨床環境学[®]研修」(3単位)と「SDGs基礎セミナー」(2単位)から成り、この2科目の単位を取得した学生にはその年度の終わりに修了証を授与します。

■ <https://ercscd.env.nagoya-u.ac.jp/jpn/course/overview.htm>



様々な分野の知見・
考え方に触れる
ことができ、とても
刺激的でした。



現地フィールドワーク

大変だったが学ぶこと
が多く、自身の研究で
活かそうスキルも
身に付きました。



地域の方の
温かいご協力もあり、
学生の域を超えた
現場実践力を養う
ことができました。



現地での最終報告会で解決策を提案

日時 2025年4月11日(金) 17:00~18:30

場所 東山キャンパス 環境総合館 3F 演習室2
※事前申込不要 ※下記に4/1説明会動画を掲載しています。
<http://erescd.env.nagoya-u.ac.jp/jp/course/onsite/2025.html>

対象 名古屋大学の博士後期課程に在籍する学生

まずは
説明会へ！

お問合せ 環境学研究科附属持続共発展教育研究センター
臨床環境学[®] プログラム事務局 (環境総合館 421号室)
ies-ed@ercscd.env.nagoya-u.ac.jp



※臨床環境学[®] は名古屋大学の登録商標です